

環境保全投資

当社の環境保全投資としては、環境対策設備投資と環境保全コストがあります。

環境対策設備投資としては、工場環境対策設備（大気、水質、騒音、振動）社内廃棄物処理関連設備、省エネ対策設備、地球環境保全対策設備などがあり、また、環境保全コストとしては、環境対策設備の維持管理費用、産業廃棄物および事業系一般廃棄物の処理・

処分およびリサイクルのための費用などがあります。

1998年度は、環境対策設備投資が7億9,000万円、環境保全コストが17億4,200万円でした。

なお今後は、当社の環境保全活動結果の適正な評価方法として、環境庁の「環境保全コストの把握及び公表に関するガイドライン」の導入を目指し、現在研究中です。

環境保全投資の推移

(単位：百万円)

年 度		1995	1996	1997	1998
A.環境対策設備投資		810	340	450	790
B.環境保全コスト	水処理関係費用	665	609	633	625
	廃棄物関係費用	931	1,060	1,112	1,043
	分析関係費用	78	79	92	74
	合 計	1,674	1,748	1,837	1,742
C.売上高(億円)		9,489	10,430	11,001	10,069
B/C(%)		0.18	0.17	0.17	0.17

(注：廃棄物関係費用には、リサイクル売却益も含む)

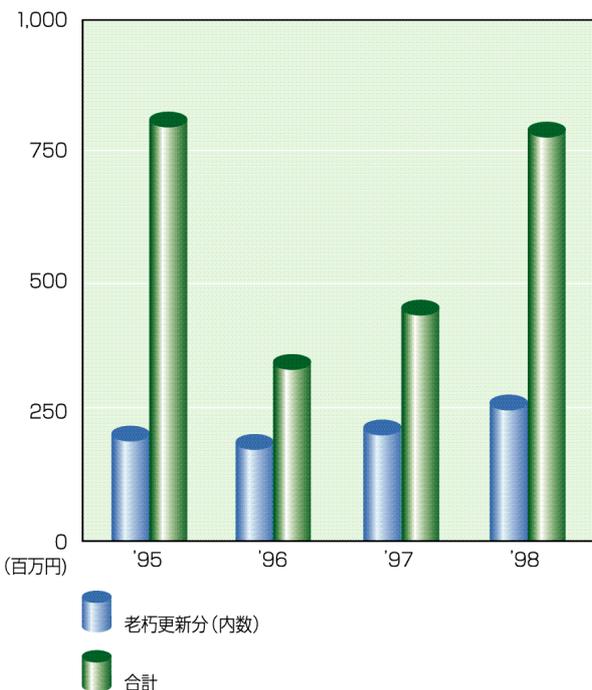
A. 環境対策設備投資

法規制への対応
老朽更新
その他
(岩岡処分場関係、省エネ・省資源対策、モニター・測定等)

B. 環境保全コスト

人件費(直接費のみ)
設備償却費
消耗品費
電気代
請負外注費等の経費

環境対策設備投資額の推移



環境保全コストおよび全社売上高に対する割合の推移

